

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 テイレスシアスの食卓 ― 河井健司
- 42 大往生考
- 51 西風
- 59 交差点 ― 読者の声・編集者の声



暴力団の衰退、その穴を埋めて余りある狡猾犯罪集団。その実態はまさに「アメーバ」だ。デジタル技術で身を隠し、国境の壁も易々と超える悪党に、警察は対処不能。日本版「FBI」が必要な時代に。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 税金の墓場 JICAの悪行三昧
- 102 非難轟轟のオペラ影のない女 ― 前代未聞「天プリンク」の舞台裏
- 104 慶應三四会が歪める医療行政
- 106 厚生省「OB増殖」の危うい事態
- 108 野生動物「逆襲の時代」が到来 ― 獣から人里を守るのは誰か
- 110 匿名・流動型犯罪グループ ― 警察は「治安悪化」に打つ手なし
- 80 金融の世紀 ― 黒木亮
- 88 皇室の風 ― 岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う ― 河谷史夫
- 96 をんな千一夜 ― 石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

3 連載(巻頭インタビュー)亀井静香 ― 石破よ「国民・玉木」を丸呑みしろ

特別レポート

6 フランシズムに傾く米国

恐怖増す新たな「トランプ独裁」

- 12 米国「メキシコ叩き」は限り無し ― 関税・移民・麻薬・血みどろの対立
- 14 核拡散に逆流する世界
- 16 米国への不信が招く「軍拡競争」
- 16 ロシアでも隆盛「闇バイト」の恐怖 ― 世界中で「テロ工作」の担い手に
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 国際労働機関「ミャンマー懲罰」の成否 ― 軍事政権「暴虐抑止」を阻む壁
- 24 欧州「麻薬汚染」の新局面 ― 若年化と「凶悪犯罪」が蔓延
- 28 イランとサウジ「急接近」の奇怪
- 30 アフリカ「スマートシティ」の罠 ― 中国のヌバイと利権「拠点工作」
- 32 北朝鮮「ロシア大増派」の危うい賭け
- 34 台湾が怯える米国の心変わり ― トランプが頼清徳に冷たい理由
- 36 トランプが狙う中国産業「破壊」
- 38 連載(現代史の言霊)十二月の終焉 ― ベルリンの壁崩壊⑥米ソ首脳マルタ会谈(一九八九年)

復讐と憎悪に燃える男は、自らに絶対服従を誓う者のみで周囲を固める。米軍までもが「私物化」の対象。司法も行政も意のままにし、「三権」を掌握する怪物が独裁国家に向かうのは歴史の必然だ。(6頁)



来夏に衆参ダブル選挙をやっても勝ち目なし。ならば連立組み換えとなるが、それも参院選後の話。まずは石破が政権を維持し、その上で保保連合か大連立か腹を決めることに。当然、自民党内は大荒れとなる。(48頁)

- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 財務省が乞い願う「大連立」
- 48 連立再編「石破の決断」
- 52 連載(政界スキャン)石破の「健康問題」に募る不安
- 54 消えゆく公明党の「存在意義」 ― 結党六十年で全てが「老朽化」
- 56 日本政治「ポピュリズム革命」の憂鬱
- 58 連載(罪深きは)この官僚「樋道明宏」(首席首相秘書官) ― 石破政権「迷走」の増幅装置

- 60 トランプ「バブル相場」の弾け方 ― 金利も「ドル円」も大荒れ必至
- 62 トヨタ章男こそ「大減収」の戦犯 ― 認証不正問題の克服に無為無策
- 64 NTT法は国民軽視の「改悪」へ
- 67 連載(クロージング) ― 地方は「切り捨て」の運命
- 67 連載(クロージング) ― 内田誠(自産自動車社長) ― 和製「グー」報酬三億円超の厚顔
- 68 商社激震「セブン伊藤家」の強請
- 70 富士ソフト争奪戦「横浜銀行」の暗躍
- 72 敦賀絶望で「原発再編」の号砲 ― 中部と北陸「部門統合」はなるか
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載(地方金融の研究)あぶくま信用金庫 ― 公的資金を巡る疑惑と批判
- 82 連載(企業研究)小野薬品工業
- 86 セブン&アイ「九兆円MBO」の夢幻 ― 伊藤家を病めたのは誰々か

「オプジーボ」のメガヒットに胡坐をかき、我が世の春に浮かれるのみ。「次」への備えを怠り、「特許の崖」から転落へ。創業一族の内向き体質ゆえに、世界企業への脱皮を逃した。日本にとっての損失でもある。(82頁)



● 写真提供/時事通信フォト 共同通信イメージズ 朝日新聞社など